

調査書作成要領

1 全体的留意事項

- (1) 原則として、数字はアラビア数字を用い、楷書で分かりやすく作成すること。ただし、コピーしたものを提出してもよい。
なお、必要に応じてゴム印を用いてもよい。
- (2) 記入事項のないときは、該当欄に右下がりの斜線を引くこと。
- (3) 該当事項を選択する場合は、○で囲むこと。
- (4) 中学校生徒指導要録（以下「指導要録」という。）から摘記する事項については、その要点を的確に記入すること。
- (5) 「各教科の学習の記録」、「特別活動の記録」及び「行動の記録」欄に記入した評定や評価は、学習成績等一覧表に記入されたものと一致させること。
- (6) 推薦入学者選抜のための調査書については、第3学年の12月末日までの結果に基づいて作成すること。
- (7) ※印の欄は、高等学校において記入する。

2 記入上の注意

- (1) 組・番は、各学級の出席簿のとおりとし、学習成績等一覧表の番号と一致させること。
- (2) 出欠の記録
 - ア 指導要録から転記すること。ただし、卒業・修了見込みの者の第3学年については、1月末日現在で記入すること。
 - イ 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - (ア) 出席停止、忌引等に関する事項
 - (イ) 欠席、遅刻、早退等が多い場合においては、その主な理由や状況等
 - (ウ) 各学年で欠席日数10日以上又は連続して5日以上の場合においては、その主な理由
- (3) 「卒業・修了後の経歴」欄には、過年度卒業・修了者について卒業・修了後の状況を具体的に記入すること。
- (4) 各教科の学習の記録
 - ア 観点別学習状況の評価
 - (ア) 第3学年の観点別学習状況の評価を記入すること。
 - (イ) 卒業・修了見込みの者については、第3学年における1月末日までの学習状況を評価し、以下の各教科の観点1～4（国語は1～5）ごとにA及びCのみを記入すること。

教科 観点	国 語	社 会
観 点 1	国語への関心・意欲・態度	社会的事象への関心・意欲・態度
観 点 2	話す・聞く能力	社会的な思考・判断・表現
観 点 3	書く能力	資料活用の技能
観 点 4	読む能力	社会的事象についての知識・理解
観 点 5	言語についての知識・理解・技能	

教科 観点	数 学	理 科
観 点 1	数学への関心・意欲・態度	自然事象への関心・意欲・態度
観 点 2	数学的な見方や考え方	科学的な思考・表現
観 点 3	数学的な技能	観察・実験の技能
観 点 4	数量や図形などについての知識・理解	自然事象についての知識・理解

教科 観点	音 楽	美 術
観 点 1	音楽への関心・意欲・態度	美術への関心・意欲・態度
観 点 2	音楽表現の創意工夫	発想や構想の能力
観 点 3	音楽表現の技能	創造的な技能
観 点 4	鑑賞の能力	鑑賞の能力

教科 観点	保 健 体 育	技 術 ・ 家 庭
観 点 1	運動や健康・安全への関心・意欲・態度	生活や技術への関心・意欲・態度
観 点 2	運動や健康・安全についての思考・判断	生活を工夫し創造する能力
観 点 3	運動の技能	生活の技能
観 点 4	運動や健康・安全についての知識・理解	生活や技術についての知識・理解

教科 観点	外 国 語
観 点 1	コミュニケーションへの関心・意欲・態度
観 点 2	外国語表現の能力
観 点 3	外国語理解の能力
観 点 4	言語や文化についての知識・理解

イ 評定

教科の評定は、次のように行うこと。

(ア) 第1～第3学年について、指導要録の5段階評定をそのまま転記すること。

(イ) 卒業・修了見込みの者の第3学年については、生徒全員について1月末日までの学習状況を総合して、各教科ごとに5段階評定したものを記入すること。ただし、特別支援学級等在籍生徒のうち、5段階評定をしていない者は除くものとする。また、評定を男女別に行っている教科については、男女別にそれぞれの生徒全員を対象とすること。

ウ 選択教科を履修した場合は、選択教科の欄を追加し、選択した教科名、履修学年及び評定(A、B、C)を、それぞれ記入すること。

(5) 総合的な学習の時間の記録

生徒の学習状況の顕著な事項や生徒にどのような力が身に付いたかなどの評価について文章で記入すること。

(6) 特別活動の記録

ア 第1～第3学年について、指導要録の「特別活動の記録」を転記すること。

なお、卒業・修了見込みの者の第3学年については、1月末日までの活動が、各内容ごとにその趣旨に照らして、「十分満足できる状況にある」と判断される場合には、所定の欄に○印を記入すること。

イ 「事実及び所見」欄には、主として○印を付けたものについて、活動の状況等を簡明に記入すること。

(7) 行動の記録

ア 第3学年の行動の記録を記入すること。

イ 卒業・修了見込みの者については、1月末日現在で、各項目の趣旨に照らして「十分満足できる状況にある」と判断される場合には、所定の欄に○印を記入すること。

(8) 諸活動の記録

学校内外のスポーツ活動、文化活動その他の活動において熱心に活動した者や顕著な実績を上げた者について、例えば、学年、種目、大会名等その内容を事実に基づいて具体的に記入すること。また、特技についても、その内容を具体的に記入すること。

なお、諸活動の記録の記入に当たっては、生徒との面接などによって状況を把握し、選抜資料としての客観性・公平性を確保すること。

(9) 総合所見

本人の能力、適性、人物のほか、学習に影響を及ぼす健康の状況その他必要な事項について総合的にまとめて記入すること。

3 その他

海外帰国生徒等の場合やその他正当な理由が認められる場合には、調査書の一部又は全部を作成しないことができる。ただし、調査書に代わる参考資料を提出するものとする。